

インスリン療法 (2型糖尿病)

No.5

糖尿病の成因と病期

病態 (病期) 成因 (機序)	正常血糖	高血糖			
	正常領域	境界領域	糖尿病領域		
			インスリン非依存状態		インスリン依存状態
			インスリン 不要	高血糖是正に インスリンが必要	生存にインスリン が必要
1型糖尿病					
2型糖尿病					
その他特殊の型 や二次性糖尿病					

- ・右向きの矢印は糖代謝の悪化、左向きの矢印は糖代謝の改善を表しています
- ・破線部分は、その状態となることが少ないことを表しています

今日のポイント

- 1. インスリン療法は
特殊な治療法ではありません**
- 2. どんな人にインスリン療法が
必要なのでしょうか？**
- 3. インスリン療法の実際**
- 4. インスリン療法の注意点**

1. インスリン療法は、特殊な治療法ではありません

膵臓からのインスリンの自己分泌が減る



インスリン療法をする

血糖値が高くなる

そのままだと合併症が起こる

合併症を防ぐために血糖値をコントロールする

● インスリン療法を始めるのは、現在の病状が重症だからではなく将来起こる合併症を防ぐため

● インスリン療法をされている方の大半は2型糖尿病の患者さん

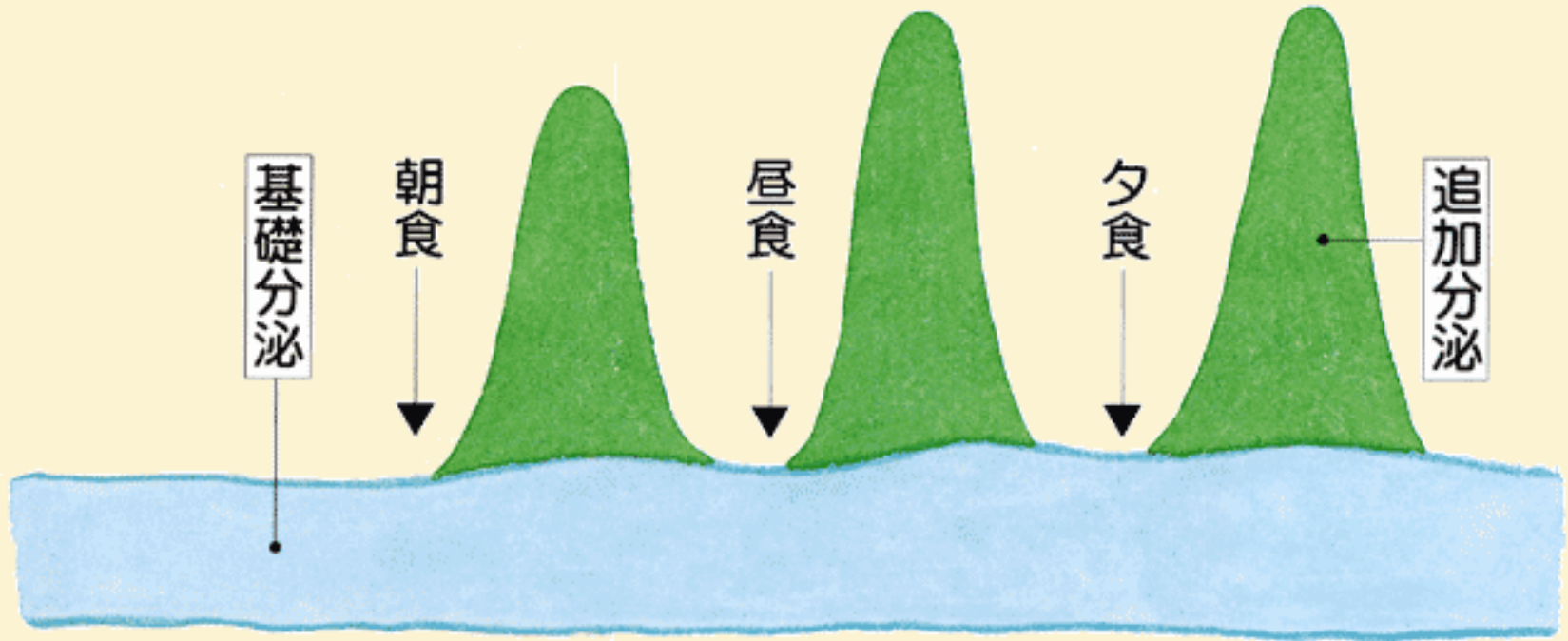
2. どんな人にインスリン療法が必要なのでしょうか？

インスリン療法の適応となるのは、こんなケースです

- 飲み薬を服用しているのに血糖コントロールがよくない
- 薬の副作用・相互作用や内臓の病気で、飲み薬を服用できない
- 著しい高血糖で、すぐに血糖値を下げる必要がある
- 糖尿病以外の病気にかかったとき
(手術の前後や感染症にかかったときなど)
- 妊娠中(または妊娠希望時)・授乳中
- 重症の肝障害・腎障害を合併しているとき



3. インスリン療法の実際



- インスリンは、分泌のしかたで基礎分泌と追加分泌に分けて考えると、わかりやすい
- インスリン療法は、これら2つのインスリン分泌のうち、不足している分をインスリン注射で補います

3. インスリン療法の実際

インスリン注射は、作用時間によって超速効型、速効型、中間型、混合型、配合溶解、持効型溶解に分けられます

▶ **超速効型**

食直前に注射し、追加インスリン分泌を補い、食後の血糖値上昇をおさえます

▶ **速効型**

食前に注射し、追加インスリン分泌を補い、食後の血糖値上昇をおさえます

▶ **中間型**

持効型と速効型の中間に位置します

▶ **混合型**

超速効型または速効型インスリンと、中間型インスリンをいろいろな割合であらかじめ混合したものです

▶ **配合溶解**

超速効型インスリンと持効型溶解インスリンを混合したものです

▶ **持効型溶解**

不足している基礎インスリン分泌を補い、ほぼ1日にわたりゆっくり作用します

4. インスリン療法の注意点

インスリン療法に関する勘違いをなくしましょう

インスリン療法をしている人 = 重症の人

インスリン療法を始めると、インスリン自己分泌力が低下する

インスリン療法を一度始めたら絶対やめられない

インスリン療法を始めたら、注射に合わせて生活しなければならない

暑い場所や凍る可能性のある場所は避けて保存します

インスリンは高温に弱いのです

また、一度凍ってしまったインスリンは効果がなくなります

低血糖に対する対処法を知っておいてください

なによりも

すぐにブドウ糖や砂糖を口にすること

が大切です



今日のまとめ

- 1. インスリン療法は、特殊な治療法ではありません**
少なくなったインスリン自己分泌を注射で補うという、とても理にかなった治療法です
「インスリン療法が必要＝深刻な状態」ではありません
- 2. どんな人にインスリン療法が必要なのでしょうか？**
飲み薬を飲んでも血糖コントロールが不十分なとき
糖毒性を取り除く必要があるとき
- 3. インスリン療法の実際**
薬の種類は？なにで注射するか？いつ注射するか？どこに注射するか？
- 4. インスリン療法の注意点**
インスリン療法に関する勘違いをなくしましょう
暑い場所や凍る可能性のある場所は避けて保存します
低血糖に対する対処法を知っておいてください

クイズで確認!! 今日のまとめ

第1問

食事療法と運動療法をしっかりと行い、飲み薬をきちんと服用しても血糖コントロールが不十分なときの治療法として、どちらが正解？

- ア. 食べる量を減らし、
運動量を増やす**
- イ. インスリンなどの
自己注射療法を開始する**

クイズで確認!! 今日のまとめ

第1問

食事療法と運動療法をしっかりと行い、飲み薬をきちんと服用しても血糖コントロールが不十分なときの治療法として、どちらが正解？

ア. 食べる量を減らし、
運動量を増やす

正解 →

イ. インスリンなどの
自己注射療法を開始する

クイズで確認!! 今日のまとめ

第2問

インスリン療法を始めるのはどんなとき?

- ア. ほかの治療法による血糖コントロールが不十分なとき**
- イ. 合併症が起き始めたとき**

クイズで確認!! 今日のまとめ

第2問

インスリン療法を始めるのはどんなとき?

正解

- **ア. ほかの治療法による血糖コントロールが不十分なとき**
- イ. 合併症が起き始めたとき**

クイズで確認!! 今日のまとめ

第3問

食後の血糖値のコントロールに向いているのはどのタイプのインスリン？

- ア. 超速効型や速効型のインスリン
- イ. 中間型や持効型のインスリン

クイズで確認!! 今日のまとめ

第3問

食後の血糖値のコントロールに向いているのはどのタイプのインスリン?

正解 →

- ア. 超速効型や速効型のインスリン
- イ. 中間型や持効型のインスリン

クイズで確認!! 今日のまとめ

第4問

インスリンを注射したあとに、注射した部位をもむとどうなる？

- ア. インスリンの吸収が遅くなる**
- イ. インスリンの吸収が速くなる**
- ウ. 変わらない**

クイズで確認!! 今日のまとめ

第4問

インスリンを注射したあとに、注射した部位をもむとどうなる？

ア. インスリンの吸収が遅くなる

正解 →

イ. インスリンの吸収が速くなる

ウ. 変わらない

クイズで確認!! 今日のまとめ

第5問

**低血糖になったときの対処法で
より正しいのはどちら？**

- ア. すぐにブドウ糖や砂糖などの甘い物をとる**
- イ. そのうち回復するかもしれないのでしばらく様子を見る**

クイズで確認!! 今日のまとめ

第5問

低血糖になったときの対処法で
より正しいのはどちら？

正解 →

- ア. すぐにブドウ糖や砂糖などの甘い物をとる
- イ. そのうち回復するかもしれないのでしばらく様子を見る